

【秋田県仙北市】

Ⅰ人Ⅰ台端末の利活用に係る計画

1. Ⅰ人Ⅰ台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

本市では、GIGAスクール構想の下、児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上を図る。各教科等におけるICT活用を推進することで、個別最適な学びの充実を図る。また、校務のICT化による教育の質の向上や教職員の業務負担軽減を目指す。

2. GIGA第Ⅰ期の総括

児童生徒へのⅠ人Ⅰ台端末、ネットワーク環境整備等のハード面での整備を実施した。また、導入から3年間GIGAスクールサポーターの配置を行い、操作を含めた各種講習会の開催やサポート窓口を設け、導入現場における負担軽減に努めた。令和5年度にはGIGA端末及び関連サービス活用の教職員向け研修会を実施し、更なる活用推進を図った。さらに、ICT支援員の配置のほか、教育委員会へICT専門官を配置し、学校へのサポート体制を強化した。

学校においては、動画等デジタルコンテンツを活用した授業や、児童生徒が端末のカメラ機能を活用した発表資料の作成を行う授業を実施するなど、ICT活用が広がっている。

引き続き端末やインターネット環境、支援員によるサポートを継続しICT機器の利活用を促進する。

3. Ⅰ人Ⅰ台端末の利活用方策

学校間におけるⅠ人Ⅰ台端末の利活用に差が生じないように、適切な目標設定やICT機器の活用事例集を作成し、研修会や会議等を通して教職員へ取り組み事例の共有を行うなどICT教育の底上げを行う。また、今後想定される学校全体での端末利用により、校内ネットワークの負荷が大きくなることが想定されるため、ネットワーク構成等の再検討を実施するほか、新たに導入される端末においてもⅠ人Ⅰ人が適切に利用できる環境整備に努める。